



平成 24 年 1 月 16 日

エコビジネスの芽を見つけ、育てるコンテスト  
『eco japan cup 2011』受賞決定！  
受賞者および受賞アイデア／作品名と  
表彰レセプションのお知らせ

『エコ復興』をスローガンに開催した“エコビジネスの芽を見つけ、育てるコンテスト”『eco japan cup 2011』の、最終審査結果が決定いたしました。ここに、受賞者および受賞アイデア／作品名を発表いたします。

また表彰レセプションは、2月13日（月）17：00～19：00、ホテルイースト 21 東京にて行います。

eco japan cup 公式ホームページ <http://www.eco-japan-cup.com>

エコビジネスを見つけて、育てるコンテスト『eco japan cup 2011』の受賞者および受賞アイデア／作品名を発表いたします。

本年度の応募総数は 513 件。各部門の受賞者（個人・企業・団体、敬称略）と受賞アイデア／作品名は、次ページ以降の通りです。

\* <<JNC みなまた環境大学カリキュラム提案賞>>は、1月下旬に最終選考を行い決定いたします。

\* 表彰式の取材を希望される方は、詳細をご案内いたしますのでeco japan cup 総合運営事務局まで事前にご連絡をお願いいたします。

## ビジネス部門

### ◇環境ビジネス・ベンチャーオープン <応募件数：114件>

《大賞》 賞金 300 万円

『高効率・低コストで大規模に展開可能な太陽光発電システムのグローバル展開』  
スマートソーラーインターナショナル株式会社

《敢闘賞》 賞金 100 万円

『鳥翼風車発電機の生産販売』  
有限会社いって研究所

《特別賞》 賞金 30 万円

『グリーンプロセス -電子レンジを工場に』  
マイクロ波化学株式会社

《JP 地域共存ビジネス賞》 賞金 50 万円

該当なし

《三井住友銀行賞》 賞金 50 万円

『プラスチック・マテリアルリサイクル技術による再生樹脂の普及』  
高六商事株式会社

《環境ビジネスウィメン賞》 賞金 10 万円

『広がれ明かりの環！エコキャンドルリンクプロジェクト』  
株式会社イーコンセプト

## カルチャー部門

### ◇エコデザイン <応募件数：79件>

《グランプリ》 賞金 100 万円

『kiruta』  
浅岡敬太

《準グランプリ》 賞金 50 万円

『econ』  
星野泰漢

### ◇エココミュニケーション <応募件数：29件>

《グランプリ》 賞金 100 万円

『Cool Share』  
堀内正弘（多摩美術大学堀内チーム）

《準グランプリ》 賞金 50 万円

『エコノタネ』

影山友章

《被災地に緑が戻る日を願って～REVIVE JAPAN～賞》 支援金 10 万円

『津波被災地！石巻市北上町十三浜を未来につなぐ』

特定非営利活動法人「水守の郷・セケ宿」

◇エコアート <応募件数：52 件>

《グランプリ》 賞金 100 万円

『神山スダチ音頭』 BonDance/KAMIYAMA-SUDACHI-ONDO

山中カメラ

《準グランプリ》 賞金 50 万円

『記憶の植物純度』

村山修二郎

◇エコミュージック <応募件数：129 件>

《グランプリ》 賞金 100 万円

該当なし

《準グランプリ》 (2 名) 賞金 50 万円

『364 日』

小川 千春

『Solar Hot Line—地球さんのお悩み』

益子ふみえ

《審査員応援賞》 賞金 20 万円

『みどりのカーテン』

ゴーヤキャンディーズ

## ライフスタイル部門

◇エコチャレンジ！ <応募件数：39 件>

《エコチャレンジ！大賞》 賞金 30 万円

『みんなで作って遊ぼう！エコオセロ』

渡邊卓洋

《エコチャレンジ！賞》 賞金 10 万円

『エコと防災に役立てよう！新聞紙やブルーシートでカッター折り』  
加藤祐一

◇市民が創る環境のまち“元気大賞” <応募件数：40 件>

《元気大賞》 賞金 30 万円

『官・学・民・産と、世代間交流の輪で繋がる地域活動』  
次世代のためにがんばろ会 [熊本県]

《奨励賞》 賞金 10 万円

『よみがえれ農地！復興トマト、復興キャベツプロジェクト』  
NPO 法人 農商工連携サポートセンター [東京都]

《電通賞》 賞金 10 万円

『みどりのカーテンで日本一のまち福知山！福知山から日本を元気に！』  
福知山環境会議 [京都府]

《セブン-イレブン記念財団賞》 活動支援金 各 10 万円 (5 団体)

『七ヶ浜再生プロジェクト』

財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON) [宮城県]

『「市民で育てる 100 年の森」こんぶくろ池自然博物公園化』

特定非営利活動法人 こんぶくろ池自然の森 [千葉県]

『「ホテルの流山」ブランド化プロジェクト』

NPO 法人 NPO ホテル野 [千葉県]

『みやこだ自然学校』

みやこだ自然学校の会 [静岡県]

『西なぎさ発：東京里海エイド』

DEXTE-K (ディクテック) [東京都]

《特別賞》 (3 団体)

『90 歳ヒアリング』

特定非営利活動法人 サステナブル・ソリューションズ [宮城県]

『開催前より後のほうがきれいな街に！「すみだストリートジャズフェスティバル」』

すみだストリートジャズフェスティバル実行委員会 [東京都]

『留萌の大切な財産である青い海を次世代につなげるための取り組みにおける《子どもたちと  
共に「きれいな海岸をつくる」プロジェクト》』

留萌の青い海を次世代に残す会 蒼い海 [北海道]

## ポリシー部門

### ◇環境ニューディール政策提言 <応募件数：23件>

#### 《グリーン・ニューディール優秀提言》

『新幹線列島大動脈の夜間物流への活用』

石井幸孝・大矢野栄次

#### 《グリーン・ニューディール準優秀提言》

『ソーシャル・マニュファクチャリング社会の構築（市民参加型リサイクル製品開発の促進と制度化）』

山際康之

#### 《サステナビリティ優秀提言》

『災害廃棄物のリサイクルによる地域経済の復興・活性化、そして創生に向けた提言  
～災害廃棄物選別所ーリサイクル屋台村の創設～』

エコマテリアル・フォーラム／中島謙一・有沢俊一・山末英嗣・原田幸明

#### 《サステナビリティ準優秀提言》

『地域の有志による小規模自然エネルギー事業展開のための金融手法』

山口卓勇

#### 《財団法人国土計画協会 震災復興の取り組みでの『新しい公共』のあり方提言》

『ソーシャル・マニュファクチャリング社会の構築（市民参加型リサイクル製品開発の促進と制度化）』

山際康之

\*《グリーン・ニューディール準優秀提言》とのダブル受賞

### ■『eco japan cup 2011』開催概要

催事名称：“エコビジネスの芽を見つけ、育てるコンテスト”『eco japan cup 2011』

募集期間：平成23年7月1日(金)応募受付開始～

受付締切日：ビジネス部門・カルチャー部門：10月10日(月)24:00

ライフスタイル部門・ポリシー部門：10月31日(月)24:00

関連催事：12月15日(木)～12月17日(土)

エコプロダクツ2011会場にて最終審査（入賞者の公開プレゼンテーション）

#### <主催>

環境省、国土交通省、総務省、一般社団法人環境ビジネスウィメン、株式会社日本政策投資銀行、株式会社三井住友銀行

#### <後援>

外務省、経済産業省、内閣府、農林水産省、文部科学省、朝日新聞社、産経新聞社、東京新聞、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、日経 BP 社、NPO 法人環境経営学会、(公社) 経済同友会、東京商工会議所、社団法人日本インテリアデザイナー協会、日本商工会議所、社団法人日本経済団体連合会、社団法人日本青年会議所、社団法人日本グラフィックデザイナー協会、社団法人日本パッケージデザイン協会、日本ベンチャーキャピタル協会、低炭素都市推進協議会、全国知事会、北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

#### <企業賞提供団体>

日本郵政株式会社、株式会社三井住友銀行、一般社団法人環境ビジネスウィメン  
一般財団法人セブン-イレブン記念財団、株式会社電通、財団法人国土計画協会  
Present Tree「Revive Japan」Project、JNC 株式会社

#### <一般協賛団体>

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、株式会社エフピコ、富国生命保険相互会社、  
三井住友ファイナンス&リース株式会社、三井不動産株式会社

#### <連携団体>

NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット、深瀬記念視覚芸術保存基金

#### <協力団体>

MTV Japan Inc.、muzie、株式会社クレコ・ラボ、ブロードメディア・スタジオ株式会社、  
株式会社グラフィック、株式会社アークフィリア／CREATORS BANK

◆ビジネス部門、カルチャー部門、ライフスタイル部門、そしてポリシー部門の4部門。  
環境と経済に関わるすべてのステークホルダーを対象に、コンテストを行います。

---

eco japan cup に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

一般社団法人 環境ビジネスウィメン内

eco japan cup 総合運営事務局

Tel: 03-5888-9139 E-mail: [ejc@eco-japan-cup.com](mailto:ejc@eco-japan-cup.com)